

市内小学校での防災(減災)学習について

提案内容	<p>小学校のPTA研修会にて、全校生徒参加での防災学習が行われました。</p> <p>学校公開後の研修会でPTAは任意の参加となりますが、市内で7月に豪雨災害発生、通学路沿いなどにも土砂崩れが発生したこともあってか、ほとんどのPTAがご参加下さったようです。</p> <p>その際はDIG(災害シュミレーションゲーム)を使い、ハザードマップの見方、防災アプリ、防災グッズ、避難所、避難場所の確認などを親子交えて行うことができました。</p> <p>残念ながらこれからも自然災害の発生が予測される中、このような学習は子供たちにとっても地域にとっても大切なことかと思えます。</p> <p>今回は3時間くらいかけてやることを1時間にぐっと濃縮して行ったので駆け足になってしまいましたが、年に数回時間をもうけて段階的に学習していけば、知識として染み込み、年齢が上がっても自分や自分の大切な人を守る糧となるのではないかという感想を持ちました。</p> <p>また+α的にPTA研修会で親子交えて学習することで、家族間での情報共有にもつながるかと思えます。</p> <p>その辺り、終了後のアンケートでもそのように希望されるPTAもおられたようです。</p> <p>さらに何校かの他校PTAの方にも聞いてみたのですが、このような学習はよそではされておらず、あれば自分のところでもして欲しいとの意見を聞きました。</p> <p>このような学習を市全体の取り組みとして市内各小学校で行うことは可能でしょうか？</p>
回答	<p>市内の小中学校においては、火災や地震、不審者等を想定した避難訓練を定期的実施しています。近年、全国的に大雨災害が多発し、本年7月には市内においても豪雨災害が発生しました。こうした災害の教訓を基に、PTA活動として親子で体験学習する機会を設けられたことは大変素晴らしいことと存じます。このような活動を市全体で実施できるようにとのご提案ですが、PTA活動は教員と保護者による活動であり、それに対して市教育委員会から各校PTAや雲南市PTA連合会に対して一斉に行うよう依頼はできないことから、今回の取り組みを優良事例として各校に紹介させていただき検討を促していきたいと考えております。ご提案をいただき、ありがとうございました。</p> <p>(回答部署：教育委員会学校教育課)</p>